

## 学長選考会議 議事要録

1. 日 時 平成23年 3月10日(木) 10:04~10:40
2. 場 所 弘前大学事務局1階 小会議室
3. 出席者 秋田, 岡井, 小田切, 三上, 石堂, 佐藤(敬), 稲村, 鈴木, 佐藤(三), 藁科, 神田の各委員 計11名  
欠席者 櫛引委員  
陪 席 江羅総務部長, 奈良岡総務課長, 古館総務課長補佐, 澤田総務・秘書G係長

#### 4. 配付資料

- 資料1 学長候補者選考までのスケジュール(案)
- 資料2 学長像, 学長の資質について(平成21年7月23日公示)
- 資料3 説明会概要(平成21年9月1日通知)

- ◎ 議長から, 前回(7月6日開催)の議事要録について確認がなされ, 意義なく了承された。

#### 5. 審議事項

##### 議題1 学長選考にかかる選考日程について

議長から, 資料1に基づき, 案①から案③の日程について, 前回の選考日程よりも, 早めの選考日程としたい旨説明があり, 以下のような意見交換があった。

- ・①案と②案を比較した場合, 学内意向投票管理委員会の設置日が, 約1ヶ月ずれているがこの理由は。
- ・特に理由はなく, 学長決定日を変えた案を示したものである。
- ・候補者決定日から任期開始日までに, 十分な期間を確保した方がよい。

以上のような意見交換の後, 議長から, 今回の学長選考にかかる選考日程は, ①案を基に進める方針とし, 次回の会議で決定することとした。

次に議長から, 資料2に基づき, 今回の学長選考を行うにあたって, 学長像, 学長の資質を前回と同様とするのか, 詳細な条件を付すのか検討する必要がある旨発言があり, 以下のような意見交換があった。

- ・次期学長の課題, 使命となる事項は。
- ・第二期中期目標・中期計画の各事項を十分に達成することが, 必要にして最低限の使命であると思われる。
- ・学長像等については, 広く候補者を募るため大きな枠組みとするのか, 限定させた枠組みで絞り込むのか, 大きく二つの方法が考えられる。
- ・国立大学等を取り巻く環境として, 国公立大学の統合・再編も考えられることから,

競争を勝ち抜くような学長像が求められる。

- ・また、受験倍率や就職率を上げることも求められる。
- ・大学改革を精力的に行う志を有した者が求められる。

議長から、今後各委員の意見を集約しながら、学長像等を検討していく旨発言があった。

続いて議長から、資料3に基づき、学長候補適任者による説明会について検討が必要である旨発言があり、以下のような意見交換があった。

- ・学内意向投票の投票者に対しては、説明する責務がある。
- ・説明会のあり方について検証する必要がある。例えば、説明会への出席者が少ないのではないか。説明者の説明が一方的な主張で終わり、それに対して意見を申し述べる機会がないなど。
- ・社会では開かれた情報を求めているので、説明会についても実施する方向で検討が必要であろう。ただし、説明会のあり方については、より良い改善を検討する必要がある。

議長から、説明会については次回委員会で検討していく旨発言があった。

なお、佐藤（敬）委員と鈴木委員の任期が平成23年3月31日までであることから、平成23年4月の教育研究評議会でも新委員の選出が必要である旨の発言があった。また、現議長の委員としての任期が満了することに伴い議長が不在となることから、4月に開催する委員会は、小田切副議長が招集し、新たな議長を選出することになる旨発言があった。

以上

議長から、次回の会議開催は、各委員の都合を伺った上で開催する旨の発言があった。